

歯科技工士の未来! 再発見!

CAD/CAMを始めとするデジタル化 超高齢社会の時代背景は歯科界 歯科技工士界のグレートリセット

様々な社会環境を鑑みて歯科技工士のあり方を 知悉した各分野のオピニオンリーダー6人の 異なる視点からの報告や意見を伺います。 9/11(日) 14:00~17:00 (受付 13:30~)

会

場

〒231-0013 神奈川県横浜市中区住吉町6丁目68番地

地下大会議室

先着100名 ※100名を超えた場合は サテライト会場での参加となります。

座長



^{公益社団法人} 神奈川県歯科医師会 会長

基調講演



「歯科技工士の 業務拡大の方向性」

株式会社コアデンタルラボ横浜

代表取締役 陸 誠

主 催

一般社団法人 千葉県歯科医師会

_{会長} 高原 正明



シンポジスト

島村 大 **参議院議員/**歯科医師

大島 克郎 全国歯科技工士教育協議会 会長

柳川忠廣 公益社団法人 日本歯科医師会 副会長

田口 円裕 東京歯科大学 歯科医療政策学 教授

河西 武嗣 一般社団法人 神奈川県歯科技工士会 会長

砂川 稔 一般社団法人 千葉県歯科医師会 歯科技エ士プロジェクトチーム 委員長

第3回 シンポジウム

事前申し込みは WEB から!

申込〆切:9月2日金



※事前お申込みいただいた方には 折り返し視聴のご案内等をお送りします。

【お問合せ先】一般社団法人千葉県歯科医師会

TEL: 043-241-6471 / Mail: office@cda.or.jp

シンポジスト



島村 大 参議院議員 歯科医師



大島 克郎



柳川 忠廣

田口 円裕

東京歯科大学 歯科医療政策学 教授 前厚生労働省医政局歯科保健課課長



河西 武嗣
--般社団法人
神奈川県歯科技工士会



砂川 稔

-般社団法人
千葉県歯科医師会
歯科技工士
プロジェクトチーム
委員長



現在の歯科界はCAD/CAMをはじめとするデジタル化が急速に進むとともに、新素材の開発も目まぐるしい進化を遂げています。一方で安価なアジアなどの諸外国で日本の歯科技工物を製作する流れが加速する問題も顕在化しています。

「歯科医師過剰」時代の一方で日本の歯科技工士は成り手が少なく20代の歯科技工士数は全体の12%ほどにまで減少し、歯科技工士の過半数が50歳以上という歯科技工士の高齢化が顕著になってきています。歯科技工士を取り巻く環境は厳しく敬遠されがちな職種とされていますが、超高齢社会において、高齢者の健康や自立支援を支え口腔内の健康管理をすることは極めて重要です。また、同時に年齢を問わず全世代にわたり口腔機能を維持し自然で美しい歯を求める声も高まっています。歯科技工士の役割はこれから全世代に必要とされる重要な職種になっていくことでしょう。

歯科技工士の若者層が減少しているということは、これから新たに歯科技工士を目指す人にとっては売り手市場になる職種であるといえます。しっかりとした技術を身につけ、臨床の現場を経験できれば引く手あまたとなる可能性は高いと考えています。

一方で様々な社会環境を鑑みて歯科技工士のあり方を 国の医療制度のなかで検討していく必要があります。前述 のとおり、CAD/CAMを始めとするデジタル化、超高齢社会 の時代背景は歯科界、歯科技工士界にグレートリセットを 迫っていると感じているのは私だけではないのではないで しょうか。

昨年2021年9月30日に厚労省において「第1回歯科技工 士の業務のあり方等に関する検討会」が、昨年12月には第 2回が開催されました。国の政策のなかで議論が進められ てきています。

本年度、千葉県歯科医師会は厚労省の歯科技工士の人 材確保対策事業の事業実施団体として選定されました。昨 年までに開催されてきた厚労省・文科省の検討会の報告も 踏まえ、今般のシンポジウムでは知悉した各分野のオピニオ ンリーダーの方々をお招きしご意見を賜わると同時に、当日 会場にご臨席される多職種の方々のご意見もお伺いして事 業報告書として取りまとめてまいります。

一般社団法人 千葉県歯科医師会歯科技工士プロジェクトチーム 一同



令和4年度 厚生労働省補助事業

一般社団法人「千葉県歯科医師会「歯科技工士の人材確保対策事業」

研修プログラム



詳細および 申し込みは WEB から!

